

## 太田英語教育特区校 ぐんま国際アカデミー 様

2005年4月、群馬県太田市に新しく開校した学校が、「太田英語教育特区校 ぐんま国際アカデミー」。

小泉内閣の目玉政策として遂行されている「構造改革特区」の

第1号認定として認可された学校です。

この学校の特長な教育方法は、「英語イメージ教育」。

国語や道徳などの限定された教科以外はすべて英語で授業を行い、

将来、国内及び海外の大学進学や仕事で国際的に活躍をするために

必要な学力と語学力を培います。

三菱電機(株)中津川製作所では、ぐんま国際アカデミーの教室内サーキュレーターとして、

**エア－搬送ファン 39台**を納入。

トップライト部の結露を防止し、さらに教室内の温度均一化を実現するなど、

快適な学習環境を創造しています。



## トップライト部を結露から守ります。

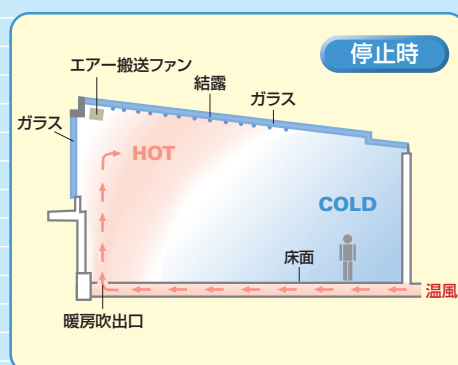


学校法人太田国際学園

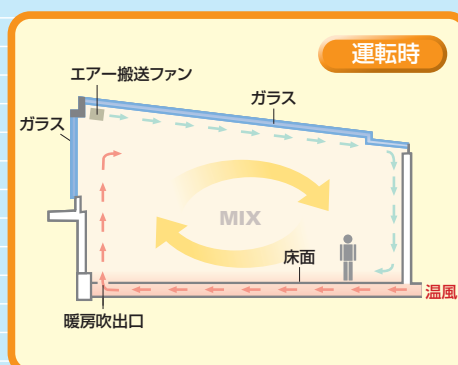
GUNMA KOKUSAI ACADEMY

快適空間のポイントは、エア－搬送ファンによって室内に作り出される循環気流。

設置事例と室内の状況



エア－搬送ファン停止時は、トップライト部分に水分を含んだ暖気が溜まりやすくなります。さらに冬季はガラス面が外気で冷やされることによって結露が発生しやすくなります。



エア－搬送ファンの運転により、天井面へ上昇する暖気を吹き下ろし、気流を教室に循環させます。室内温度を均一にし、結露も防止します。



設置写真

## エア－搬送ファン



### 設計者様に伺いました

株式会社シーラカンズアンドアソシエイツ  
宇野 享 様 (CAn)  
小嶋 一浩 様 (CAt)  
赤松 佳珠子 様 (CAT)



担当 佐々木 司 様

建物自体が平らで、教室の奥まで日の光が届かないのを防ぐために、あかり取りとしてトップライト部分をつけることにしました。トップライトをつけることで天井面に暖気が溜まり、冬場は結露しやすくなってしまいますので、**エア－搬送ファン**を設置して室内の空気を循環させました。結果は想像通りでうまく教室内に空気が循環し、快適な教室になったと思います。なお、夏場はトップライトの壁の窓から暖気抜きをさせることに加えて、屋根散水により教室内の温度上昇を抑えています。

### 設計者様に伺いました

株式会社科学応用冷暖研究所  
所長 高間 三郎 様



この学校は温風式床暖房を採用していて、床下吹出し口から暖気が緩やかに出てくるようになっています。トップライトの一番高い部分に暖気が溜まりやすいので、暖気を吹き下ろして室内を循環させ、天井部と教室の廊下側との**室温のムラをなくす**が必要がありました。今回の場合は設置する幅に制限がありましたが、エア－搬送ファンは製品寸法が驚くほどピッタリでしたし、なおかつ**幅広い気流**が吹き出せるので、まさに最適でした。



### 施工店様に伺いました

関東建設工業株式会社  
建築本部 本部長  
松尾 長生 様

株式会社トーカイ  
取締役  
久村 正和 様



この教室にはそもそも天井裏がないので、ダクト配管ができません。トップライト部分にダクトを配管してしまうとあかり取りの意味がなくなってしまいます。だから**ダクトレス換気**が最初から構想にありました。エア－搬送ファンは、トップライト部分をうまく利用して暖気を室内に循環させていると思います。この学校はエア－搬送ファンの他にもロスナイ、天井扇など送風機関係はほとんど三菱さんですよ。

ご採用データ

機種名	台数
エア－搬送ファン：AH-1006S(単相100V)	39台
〈教室広さ〉7.3m×7.3m≒53m <sup>2</sup>	



2005年7月発行

## その他 ご採用事例



件名 〈市立幼稚園〉  
光と風の村 ゆうゆうのもり幼稚園  
住所 神奈川県横浜市都筑区  
機種 AH-1509S 他×7台  
大きさ 1,404m<sup>2</sup>

エア－搬送ファン

エアースイングファン

ペリメータファン

事務所への節電のご提案

エア－搬送ファン

エアースイングファン

ペリメータファン

事務所への節電のご提案